

研究科・学部 教授会議事録
〔令和5年9月21日（木）14:27～17:15〕

◇令和5年9月1日（金）開催の臨時研究科・学部教授会議事録（案）の確認の結果、承認された。

【議 事】

I. 報告事項

1. 委員会報告について

研究科長、各議長並びに各委員長から、報告資料1に基づき、報告があった。

<研究科内委員会・会議>

- 1-1. 将来計画委員会 (R5.9.6)
- 1-3. 研究推進会議
- 1-4. 学務会議 (R5.9.15)
- 1-5. 予算・施設会議
- 1-6. 情報・広報会議 (R5.9.13)
- 1-7. 臨床研究倫理審査委員会 (R5.7.21)
- 1-8. 薬学評価会議

<大学内委員会等>

- 1-11. 教育研究評議会 (R5.9.13)
- 1-12. 部局長会議 (R5.9.13)
- 1-15. 医歯薬生命系戦略会議
生命医科学の社会実装プログラム運営委員会

2. 令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点について
学務会議議長から、報告資料2に基づき、報告があった。

3. 就職活動応援シートについて

学務会議委員から、報告資料3に基づき報告があり、教授会後に教務係から当該応援シートを教員宛にメールで送付する旨、併せて報告があった。

なお、関係者各位宛依頼文書の発信者として大阪大学薬学部教授会を追記することとした。

4. 兼業について

研究科長から、報告資料4に基づき、報告があった。

5. 月別電力使用量について

研究科長から、報告資料5に基づき、報告があった。

II 協議事項

1. 2年次秋学期以降の専門教育科目履修可能者の判定について

学務会議議長から、協議資料1に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

2. 長期課題研究の分野分属資格認定について
学務会議議長から、協議資料2に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
3. 学術確認試験について
学務会議議長から、協議資料3に基づき説明があり、協議の結果、合格点を決定した。
なお、合格点に満たない者には、後日、再試験を実施することとし、各系の本年度担当者が作問することとするが、大学院入試や通常の講義時の問題演習の過去問でも差支えないこととし、実施時期は学務会議で検討することとした。
4. 令和5年度2年次学生の履修指導について
学務会議議長から、協議資料4に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
5. 令和6年度長期課題研究の分野分属方法及び説明会について
学務会議議長から、協議資料5に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
6. 令和5年度先進研究コースQE及び編入試験について
学務会議議長から、協議資料6に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
7. 令和5年度長期課題研究中間発表会の評価方法について
学務会議議長から、協議資料7に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
8. 令和7年度大学入学者選抜に係るアドミッション・ポリシーについて
学務会議議長から、協議資料8に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
9. CBT体験受験者欠席者について
学務会議議長から、協議資料9に基づき説明があり、協議の結果、やむを得ない理由により欠席した学生に対して補講を行うことを承認した。また、6名の学生が無断で欠席した（うち1名の学生は体調不良を理由としたものの証拠がない）ことを確認した。今年度は、事前の説明が十分ではなかったことを鑑み、所属分野主任から厳重注意の上、無断欠席した学生に対して補講を行うことを承認した。
10. 博士課程医療薬学専攻先進研究コース学生の取り扱いについて
学務会議議長から、協議資料10に基づき説明があり、協議の結果、対応を決定した。
11. 2024年度大使館推薦による国費外国留学生（研究生）の受入れ内諾について
国際交流委員会委員長から、協議資料11に基づき説明があり、協議の結果、承認された。
12. 教員の人事について
 - (1) 再生適応学分野（再生）の特任助教（常勤）の公募について
研究科長から、協議資料12に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

13. 大阪大学大学院薬学研究科動物実験規程の一部改正について

動物実験委員会委員長から、協議資料13に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

14. 沢井記念薬友会賞に関する規程等の一部改正及び令和5年度沢井記念薬友会賞の募集について

薬友会渉外担当から、協議資料14に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

15. マルホ大学院生等海外派遣について

情報・広報会議議長から、協議資料15に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

16. その他

(1) MA-T学会第1回年会について

研究科長から、協議資料16に基づき説明があり、協議の結果、本研究科後援の承認を得た。

次回研究科・学部教授会

令和5年10月19日(木) 研究教育安全管理委員会終了後